Oracle専用、高速大容量データ移動ツール MTU

製品紹介

株式会社プラムシックス

MTUとは

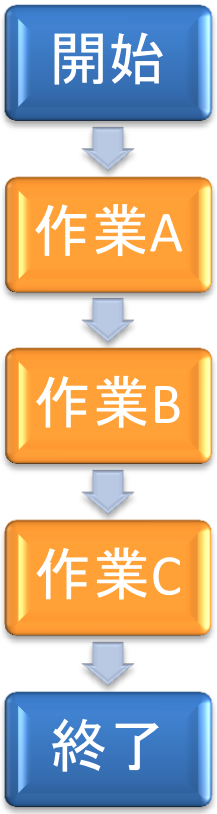
Multi-threaded Unloader
マルチ・スレッド・アンローダー

たった25分で5億行のデータを抽出できます！※標準ツールの場合10時間

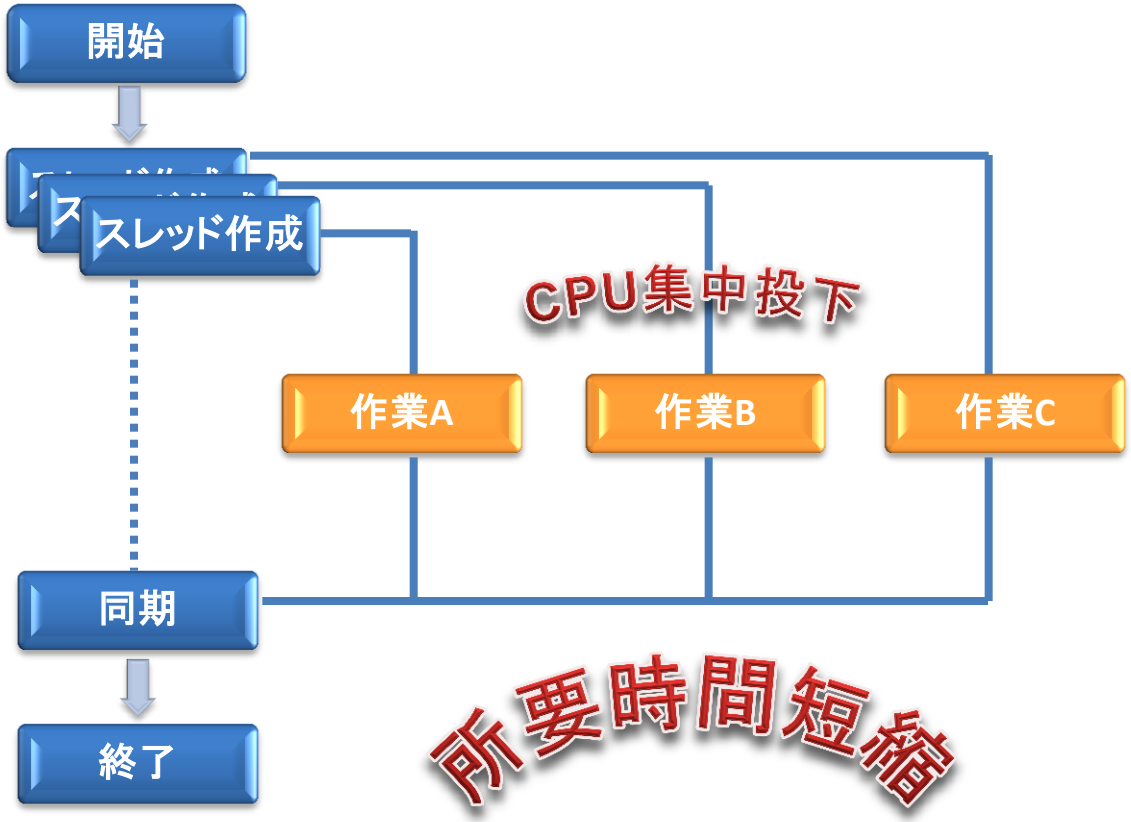
オラクルデータベースより大量データを高速に抽出できるツールです

夜間バッチ処理やデータ分析・バックアップ等、多くの企業様でMTUの高速性能が真価を発揮しています

Multi Threaded Unloader　複数作業を同時にこなす



シングル・スレッド・プロセス



マルチ・スレッド・プロセス

なぜ、MTUは早いのか…？
単一のスレッドで動作するシングル・スレッド・プロセスではなく、作業毎に個別のスレッドを割り当て、同時に作業を進行するマルチ・スレッドプロセスにより、スレッド毎にCPUを集中投下させることで、所要時間を短縮できます。

5億行のデータ抽出

Oracle専用、高速大容量データ移動ツール MTU
MTU
Multi-threaded Unloader

標準ツール

10時間

MTU

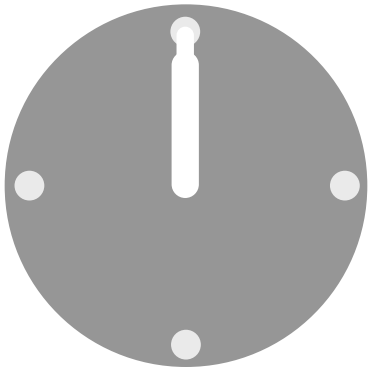
25分

1/24

ベンチマークテストとして、5億行のデータ抽出を実行しましたが、オラクル標準ツールでは約10時間かかった処理がMTUでは25分、標準ツールの実に1/24という驚異的なスピードでデータ抽出が完了しました。

夜間バッチ処理（事例）

START 0:00

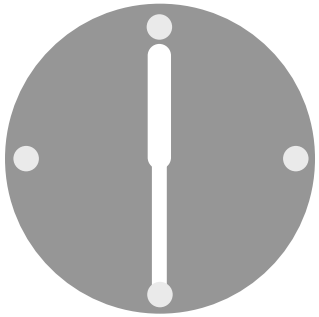


10時間

FINISH 10:00

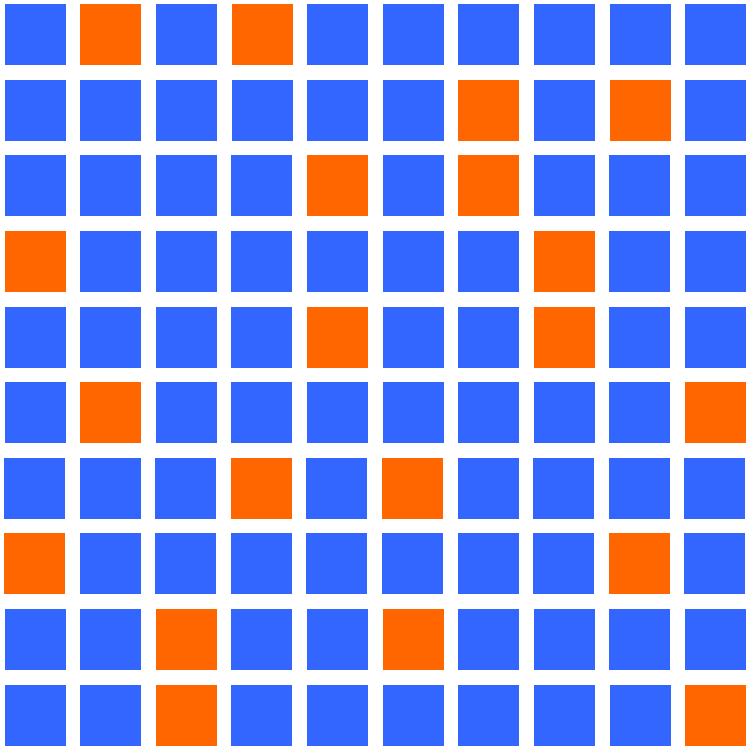
MTUならば

30分



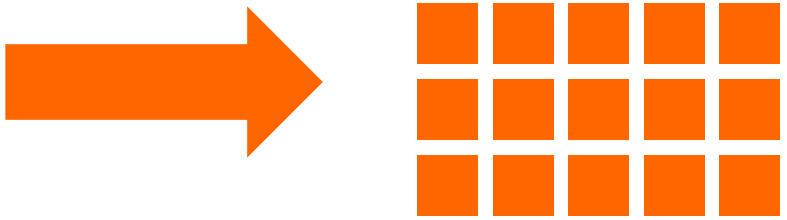
膨大なデータ処理は多くの時間を要するため、翌日の朝までに処理が完了しない場合もございます。しかし、MTUならば夜間バッチは文字通り夜間に、しかもごく短い時間で処理が可能です。
翌朝就業開始時には最新データで業務が可能となります。
更に、夜間で処理が完了しているため、就業時間内にサーバへ余分な負荷がかかることもなくなります。よって、処理速度の低下が起こらず通常業務も快適になります。

一部のデータを移動



SQLによる削除

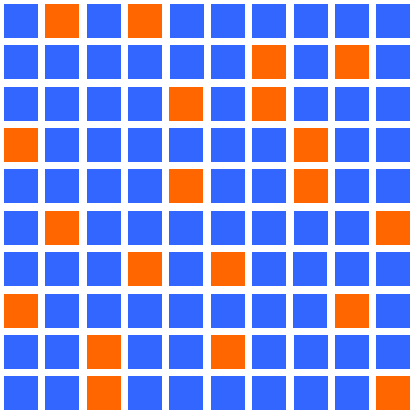
6時間



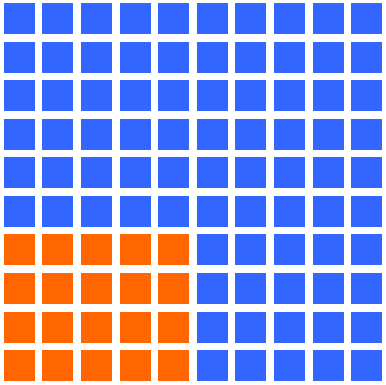
古いデータ
2割を削除

例えば、肥大化し続ける監査ログ1億件のうち、古いデータ2割を移動した場合、SQLを用いた一般的な削除の方法では6時間掛かりました。

一部のデータを移動

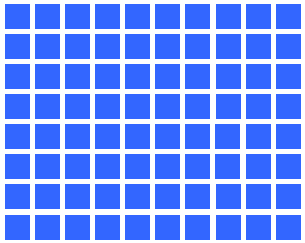


出力



必要なデータと
移動したいデータ

リロード



必要なデータ
のみを移動

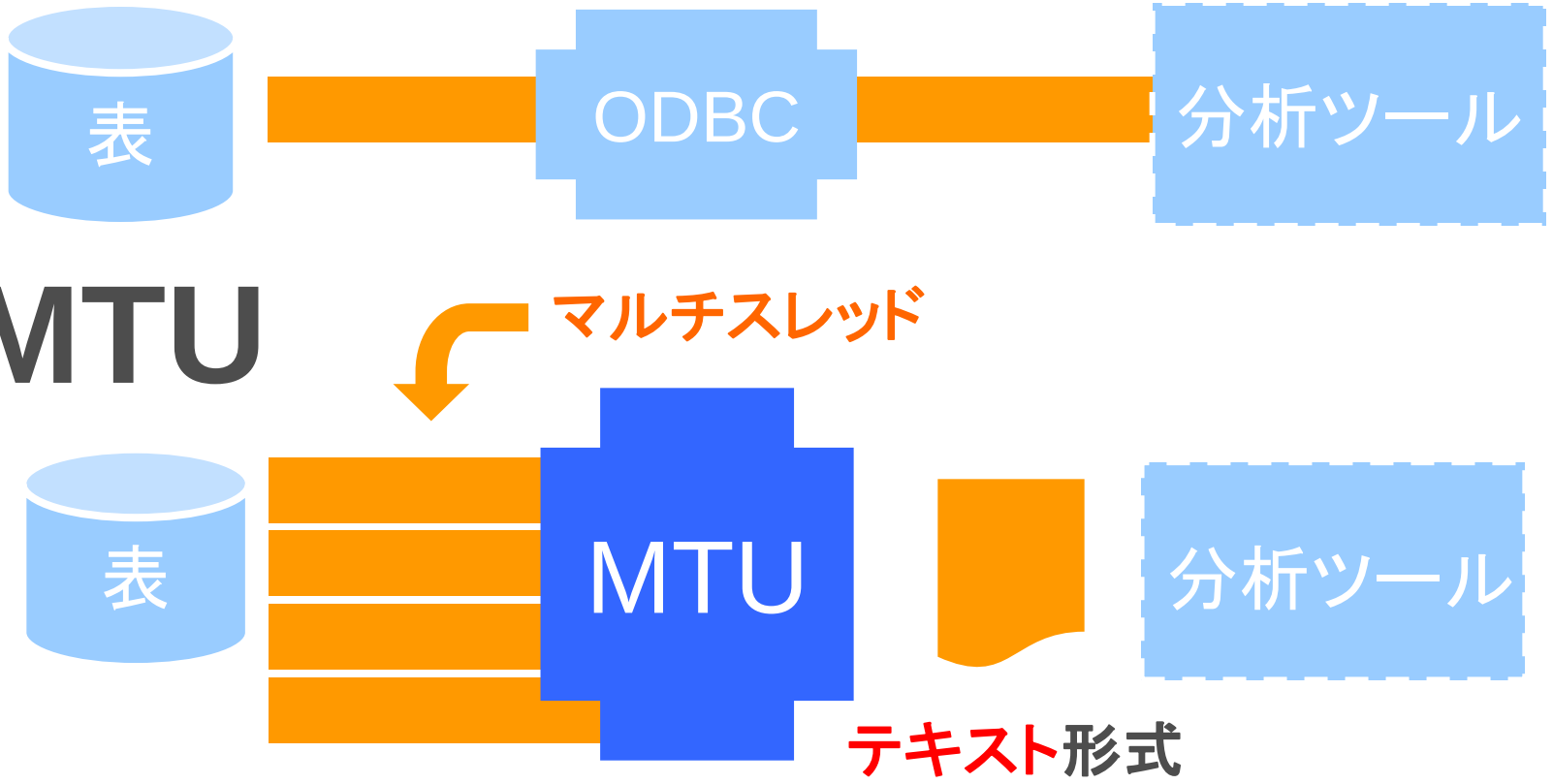
MTUならば

30分

MTUならば抽出が早いという特徴を生かして、必要なデータと移動したいデータの両方を出力し、すべての監査ログデータを切り捨てます。
必要なデータのみをリロードすることで時間が30分にまで短縮します。

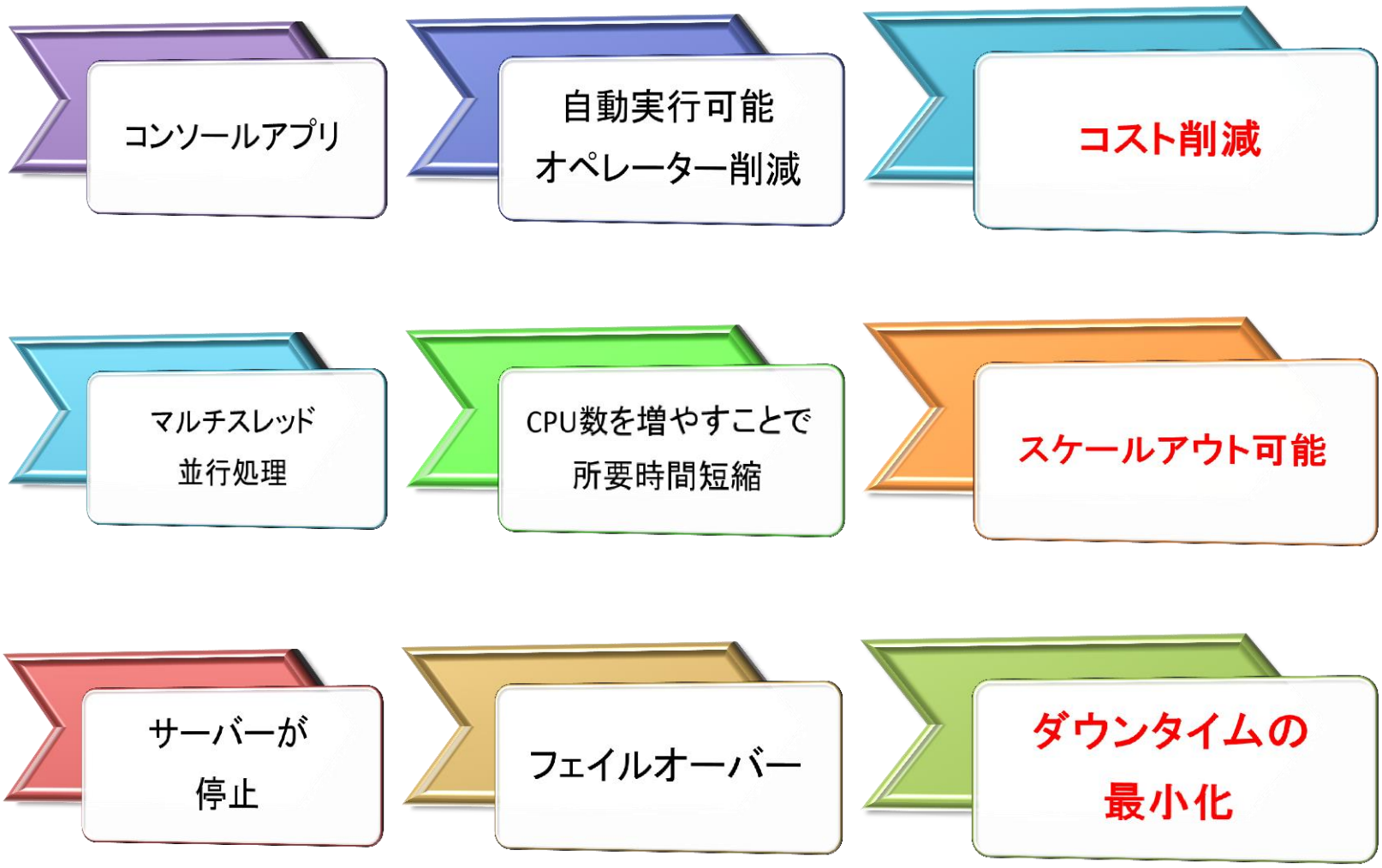
分析ツールとの高速連携

一般的なODBCの仕組み

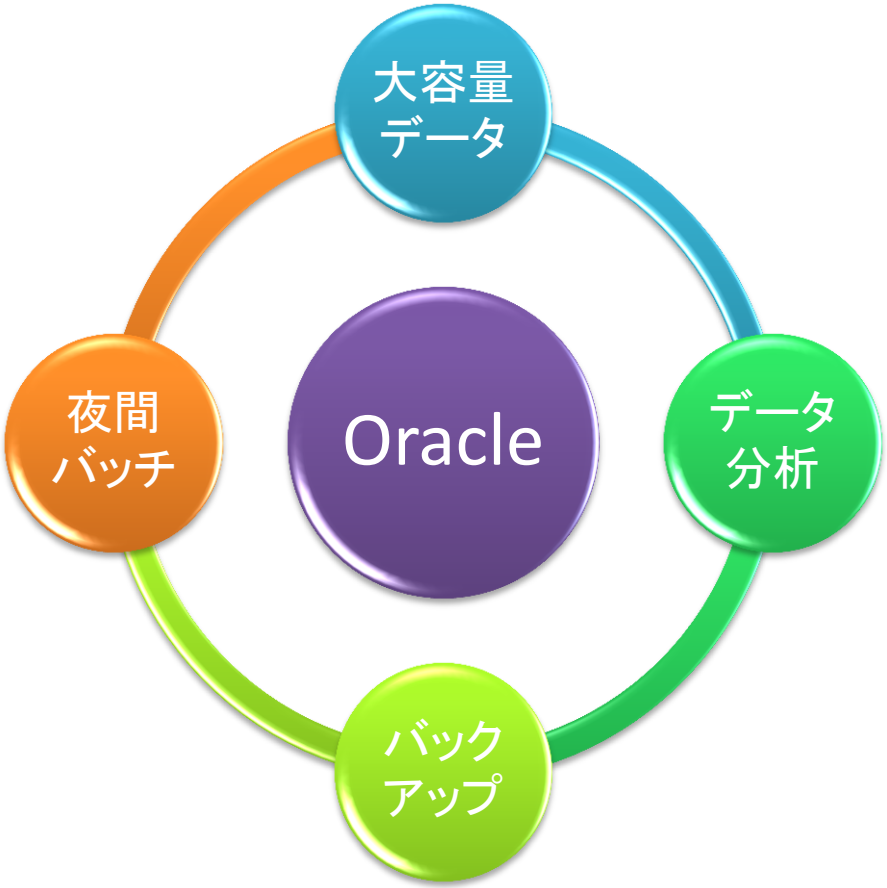


一般的にODBCの仕組みを利用して分析ツールとデータベースを連携する場合、十分なパフォーマンスを得られない事があります。
MTUならば、互換性の高いテキスト形式でデータを抽出、分析ツールとの高速連携を実現します。

MTU導入メリット


コンソールアプリ
自動実行可能
オペレーター削減
コスト削減
マルチスレッド
並行処理
CPU数を増やすことで
所要時間短縮
スケールアウト可能
サーバーが
停止
フェイルオーバー
ダウンタイムの
最小化

多くの企業様で
真価を発揮しています！



Oracleを利用されているお客様、またはお取引先にてOracleをご利用されているケースがおありでしょうか？MTUは一千万件を超えるような大容量データでも、高速かつ快適に扱えるOracle専用のアンロード・ユーティリティーです。夜間バッチでお困りのケースやデータ分析・バックアップなどにも真価を発揮しております。是非、商材の一つとしてご活用ください。

入手と導入

- 弊社営業部へご請求
- サンプル版・評価版もご用意
- 書庫形式ファイルを任意ディレクトリへ解凍
- 書庫に含まれる取扱説明書に従ってインストール
- ライセンス認証完了後、使用可能